

路線名		R4（R3.月10～R4.月9）検証（考察）
No.	全路線共通	<ul style="list-style-type: none"> ・2回のダイヤ改正により利便性が向上したことで利用が増加。 ＊①R4.1.3 … 3公園連絡線「中部国際医療センター」バス停・フルーツ山之上線「五徳」バス停新設など ＊②R4.8.1 … さとやま線・ほたる線「中部国際医療センター」バス停へ新たに経由など ・利用促進として、継続的に市内の3高校にPRチラシを配布したことで高校生の利用がより定着 ・長引くコロナ禍第7波においても、新しい生活様式への慣れやバス利用への安心感も増すなど外出機会が高まり利用が増加 ・一部の月では、下記の要因により利用が減少 ＊コロナ禍第6波の影響による高校のオンライン授業（R3.1～R3.2）や公共施設の利用制限（R3.1～R3.3） ・全体として、日常生活（買物、お出かけなど）における外出利用の定着に加え、ダイヤ改正による利便性向上や利用促進により、通院、通学利用がより高まっている。
1	あまちの森・しょうよう線 (地域内フィーダー国庫補助系統)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用は定着しているが、R3や他路線と比較すると全体では伸びがない。R3利用者（過去最高）と比較し、全路線で唯一下回る（95.3%）。増加したバス停は48.7%。減少したバス停は51.3%。 ・大きく増加 ⇨ 「美濃太田駅南口」（通学や通院のための利用増）。「オークワ坂祝店」（買物利用増）。 ・増加 ⇨ 「ナビタウン稲辺」（新規利用増）。 ・大きく減少 ⇨ 「中山道会館」（定期的な利用減）。 ・減少 ⇨ 「八坂」（定期的な利用減）。「西体育館」（ワクチン集団接種会場来場者減少による利用減）。「きらら美濃加茂」（定期的な利用減）。
2	むくの木・そうきち線	<ul style="list-style-type: none"> ・利用は定着しており、R3は伸びがなかったが、全体での利用が増加。R3利用者（過去最高）と比較し、上回る（107.3%）。増加したバス停は53.5%。減少したバス停は46.5%。 ・大きく増加 ⇨ 「美濃太田駅南口」（通学や通院のための利用増）。 ・大きく減少 ⇨ 「下古井」（病院移転による通院利用減）。 ・減少 ⇨ 「古井小学校」（日本語教室専用送迎バス利用による通学利用減）
3	フルーツ山之上線 (地域内フィーダー国庫補助系統)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の定着に加え、新規の利用も増えたことで、全体での利用が増加。R3利用者（過去最高）と比較し、上回る（105.0%）。増加したバス停は58.3%。減少したバス停は41.7%。 ・大きく増加 ⇨ 「美濃太田駅北口」（通学や通院のための利用増）。 ・増加 ⇨ 「五徳」（R4.1新設による利用増）。「西洞～西洞公民館どこでも乗降区間」「上野」（新規利用増）。 ・大きく減少 ⇨ 「金谷～金谷公民館どこでも乗降区間」「中番公民館」（定期的な利用減）。 ・減少 ⇨ 「美濃加茂高校グラウンド」（定期的な利用減）。
4	フルーツ蜂屋線 (地域内フィーダー国庫補助系統)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の定着に加え、新規の利用も増えたことで、全体での利用が増加。R3利用者（過去最高）と比較し、上回る（105.9%）。増加したバス停は62.5%。減少したバス停は37.5%。 ・大きく増加 ⇨ 「美濃太田駅北口」（通学や通院のための利用増）。 ・増加 ⇨ 「富加羽生」（買物利用増）。「上伊瀬」（新規利用増）。 ・大きく減少 ⇨ 「前平町1丁目」「ナビ蜂屋集会所」（定期的な利用減）。 ・減少 ⇨ 「堀部医院」（定期的な利用減）。
5	さとやま線 (地域内フィーダー国庫補助系統)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の定着に加え、新規の利用も増えたことで、全体での利用が増加。R3利用者（過去最高）と比較し、上回る（104.6%）。増加したバス停は44.7%。減少したバス停は47.4%。変更なしは7.9%。 ・大きく増加 ⇨ 「美濃太田駅北口」（通学や通院のための利用増）。 ・増加 ⇨ 「中部国際医療センター」（R4.8新設による利用増）。「引田」「中切公民館」（新規利用増）。 ・大きく減少 ⇨ 「正眼短期大学」（定期的な利用減）。 ・減少 ⇨ 「のぞみの丘ホスピタル」「国際たくみアカデミー」（長期道路工事に伴うバス停休止（R3.10～R4.1、R4.7～R4.8）による利用減）。「矢田公民館」（定期的な利用減）。
6	ほたる線	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の定着に加え、新規の利用も増えたことで、全体での利用が増加。R3利用者（過去最高）と比較し、上回る（126.2%）。増加したバス停は55.6%。減少したバス停は41.7%。変更なしは2.7%。 ・大きく増加 ⇨ 「美濃太田駅北口」（通学や通院のための利用増）。 ・増加 ⇨ 「中部台5丁目」「中部台公民館」（新規利用者増）。 ・大きく減少 ⇨ 「みのかも健康の森園内」（R2.10～3公園連絡線並走、当路線利用来場者減、R4.8～廃止）。 ・減少 ⇨ 「中甘屋～三和交流センターどこでも乗降区間」「三和交流センター」（定期的な利用者減）。
7	古井駅～可児川駅線	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の定着に加え、新規の利用も増えたことで、全体での利用が増加。R3利用者（過去最高）と比較し、上回る（114.7%）。増加したバス停は80.0%。減少したバス停は20.0%。 ・大きく増加 ⇨ 「美濃太田駅北口」「美濃加茂高校」（通学や通院のための利用増）。 ・大きく減少 ⇨ 「可児とうのう病院」「法務局北」（定期的な利用減）。 ・減少 ⇨ 「プラザちゅうたい」「名鉄可児川駅」（定期的な利用減）。
8	まちなかぐるっと線	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の定着に加え、新規の利用も増えたことで、全体での利用が増加。R3利用者（過去最高）と比較し、上回る（116.6%）。増加したバス停は65.4%。減少したバス停は34.6%。 ・増加 ⇨ 「美濃太田駅北口」（市街地主要施設への利用増）。「美濃加茂市役所」「総合福祉会館」（施設利用機会増加による利用増）。 ・大きく減少 ⇨ 「木沢記念病院」（病院移転による利用減）。「ひまわりの家」（施設利用者の利用減）。 ・減少 ⇨ 「野尻整形外科」「本郷町6丁目」「食品スーパーアルビス」（定期的な利用者減）。
9	3公園連絡線	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の定着に加え、新規の利用も増えたことで、全体での利用が増加。R3利用者（過去最高）と比較し、大きく上回る（181.2%）。増加したバス停は72.7%。減少したバス停は27.3%。 ・大きく増加 ⇨ 「美濃太田駅北口」「中部国際医療センター」（レジャーや特に通院のための利用増）。 ・大きく減少 ⇨ 「八坂」（定期的な利用減）。